

## 池袋駅周辺景観形成特別地区に係る 景観形成ガイドラインの策定について

### 1. 前回での指摘に対する対応

指摘事項	回答
<p>【参考資料 1 P. 6】</p> <p>セットバック空間の事例写真は、さみしい印象がある。他都市事例でよいので、オープンカフェなどの事例写真に差し替えてはどうか。</p>	写真を差し替え対応。
<p>【参考資料 1 P. 7】</p> <p>窓面の事例写真は、誤解を与える可能性がある。ガラス面の内側にサイネージなど広告表示を推奨したいわけではないため、別の写真の方が良いのではないか。</p>	写真を差し替え対応。
<p>街路樹の剪定について、現況には強剪定されたものもある。街路樹は景観形成上重要であるため、どこかに記載があっても良いのではないか。</p>	本ガイドライン冒頭に、公共空間の整備のポイントを取り纏めた「景観形成ガイドライン～公共空間編～」や、他の関連計画・ガイドラインを紹介し、多角的な方面からの配慮を誘導する。
<p>写真のセレクトについては、詳細に見ると誤解を招く写真も含まれているため、今回の追録編にあたって写真を掲載した意図を解説しておくことが考えられる。</p>	より良質な事例写真を選定した上で、キャプションをより具体的に記載し、掲載の意図が伝わるよう調整。
<p>指摘のあった街路樹など含め、歩行者空間の質の向上が求められているため、トップページに前置きとして、横串を刺すような考え方を書いておくのが良いと思った。</p>	本ガイドライン冒頭に、池袋駅周辺地域を『国際アートカルチャー都市のメインステージ』として育てていくために優先的に取り組むべき項目を示した『池袋駅コア・ゾーンガイドライン』を紹介し、街づくり全体の方向性を念頭に計画するよう誘導を図る。

## 2. 意見募集結果および回答

意見募集の方法：ホームページへの掲載、窓口での供覧

募集期間：2月11日（金）～2月25日（金）

意見の提出者数：1名

意見数：1件

意見	回答
<p>歩行者と自転車優先の街づくりを進め、車との分離を図るべき。</p> <p>その為に歩道と車道の緩衝空間として有効な自転車専用道路の整備を充実・徹底するべき。</p>	<p>ご指摘の通り、歩行者優先の街づくりは区にとって大きな課題と考えております。</p> <p>景観計画の中では、店舗など人の列が予想される建築物を計画する際は、敷地内に人が留まれる空間を設け、道路空間に人が溢れ出さないよう誘導しております。</p> <p>また道路空間における歩車分離や自転車専用道路の整備などのご意見については、各所管に情報共有させて頂き、今後の計画の参考とさせていただきます。</p>

## 3. 今後のスケジュール

令和4年3月3日	景観審議会デザイン検討部会（報告）
令和4年3月30日	景観審議会（最終報告）
令和4年6月頃	ガイドライン公開